

2020年3月12日

(続報) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応について

当社は、3月2日に新型コロナウイルスの対策として、3月15日迄の期間を定め「グループ対応方針」に基づき対応して参りました。直近の新型コロナウイルスの国内での感染拡大傾向及び、日本政府が第2弾の緊急対応策を決めたことにより、下記、当社対応を4月3日まで延長することといたしましたのでお知らせいたします。

【3月2日のお知らせ】

ナブテスコ株式会社は、新型コロナウイルス（COVID-19）が今後も国内において感染拡大することを想定すると共に、日本政府が定める「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に基づき、社内外への感染防止と当社グループ各拠点に勤務する従業員の安全確保を目的とした、代表取締役社長を本部長とする「新型コロナウイルス対策本部」を2月26日に立ち上げました。同本部で「グループ対応方針」を策定し、本日より3月15日迄の間、以下の対応を行うことにいたしましたので、お知らせいたします。

1. 「グループ対応方針」

ナブテスコグループは、新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスクに対し、以下の方針に基づき必要な対応を行って参ります。

- ① グループ従業員を含むステークホルダーの健康維持を最優先する。
- ② 製品及びサービスの継続的な提供に努める。
- ③ 経営機能の維持に努める。
- ④ 罹患の疑いのある従業員若しくは濃厚接触者が見つかった場合は、報告ルールに則り、管轄の保健所に届出を行い指示に従う。

2. グループ従業員へのガイドライン

上記「グループ対応方針」に基づき、以下のガイドラインを制定し、グループ従業員に周知しております。

- ① 在宅勤務の実施とサテライトオフィス・WEB会議の活用。
- ② 大都市圏における、公共交通手段利用時の感染防止、及びリスク低減の為の「時差出勤」の実施。
- ③ 本社及び製造拠点において入社前の検温を行い、発熱の症状が見られる場合は入構不可。
- ④ 不要不急の国内外出張の延期、大規模社内会議の延期。
- ⑤ 本社機能における感染リスク低減の為の交代出勤。

当社は「働き方改革」を重要課題の一つと捉え、社員のワーク・ライフに沿った働き方を進めております。この改革を一層進めることにより、人が集中する時間、場所を避けグループ従業員の安全・健康に努めると共に、コロナウイルスの感染拡大防止に努めます。

上記グループ対応方針に則り、ガイドラインの周知徹底を行うと共に、今後も情報収集に努め、適切な措置をとって参ります。

以上